

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(生活交通ネットワーク計画に基づく事業)

平成 年 月 日

協議会名: 当別町地域公共交通活性化協議会

評価対象事業名: 地域内フィード-系統確保維持費国庫補助金

補助対象事業者等	事業概要	前回(又は類似事業)の 事業評価結果の反映状況	事業実施の適切性	目標・効果達成状況	事業の今後の改善点 (特記事項を含む)
当別町地域公共交通活性化協議会	JR石狩当別駅南口～春日町～JR石狩当別駅南口(市街地循環線昇順) 運行日数 205日 運行回数 1,230回	デマンドバス実証運行の結果及びアンケート結果を踏まえ、平成27年10月1日からデマンドバスの本格運行を実施することし、本格運行に向けて町内の高齢者クラブ等の団体に説明会を実施した。	A 事業が計画に位置付けられたとおり適正に実施された。	C 利用者数 目標9.2人/日 実績8.2人/日 運行経費に対する収入の割合 目標9.3% 実績7.8%	平成27年10月1日から定時定路線からデマンドバスへ運行形態を変更した。今後は、利用実態に合わせた運行エリア、運行時間及び乗降場所等について検討していく。
当別町地域公共交通活性化協議会	JR石狩当別駅南口～栄町～JR石狩当別駅南口(市街地循環線降順) 運行日数 205日 運行回数 1,230回	デマンドバス実証運行の結果及びアンケート結果を踏まえ、平成27年10月1日からデマンドバスの本格運行を実施することし、本格運行に向けて町内の高齢者クラブ等の団体に説明会を実施した。	A 事業が計画に位置付けられたとおり適正に実施された。	C 利用者数 目標9.1人/日 実績6.6人/日 運行経費に対する収入の割合 目標8.3% 実績6.2%	平成27年10月1日から定時定路線からデマンドバスへ運行形態を変更した。今後は、利用実態に合わせた運行エリア、運行時間及び乗降場所等について検討していく。
当別町地域公共交通活性化協議会	JR石狩当別駅南口～とうべつ整形外科～青山会館(青山線) 運行日数 364日 運行回数 2,312回	市街地のデマンド実証運行時に青山線沿線地域の高齢者クラブへの利用者説明会をした際に、青山線の現状も説明し、青山線の運行体制について、意見交換を行った。	A 事業が計画に位置付けられたとおり適正に実施された。	C 利用者数 目標30.7人/日 実績29.3人/日 運行経費に対する収入の割合 目標11.0% 実績9.9%	地域住民と運行方法を協議し、利用者の実態に合わせた交通方法を検討する。
			<p>④ 事業実施の適切性 A: 事業が計画に位置付けられたとおり、適切に実施された。 B: 事業が計画に位置付けられたとおりに実施されていない点があった。 C: 事業が計画に位置付けられたとおりに実施されなかった。</p> <p>⑤ 目標・効果達成状況 A: 事業が計画に位置付けられた目標を達成した(する見込み) B: 事業が計画に位置付けられた目標を達成できていない点があった(一部達成できない見込み) C: 事業が計画に位置付けられた目標を達成できなかった。(達成できない見込み)</p>		